平成13年度水稲作関係除草剤試験成績概要

財団法人　日本植物調節剤研究協会　技術部

平成13年度水稲作関係除草剤試験成績中央検討会は、平成13年12月6日、7日の2日間、池之端文化センターにおいて開催された。なお、適-1 試験成績検討会は、これに先立ち平成13年10月11日　台東1丁目区民館にて開催された。ここに、これらの成果の概要を報告する。

1)第一次適用性試験(適－1)は、北海道地域(植調研北海道試験地)、東北地域(植調古川試験地)、北陸地域(植調新潟試験地)、関東地域(植調研究所)、近畿・中国・四国地域(植調滋賀試験地)、九州地域(植調福岡試験地)の全国6地域および砂壌土(植調広島第一試験地)で36薬剤(のべ169点)について実施した。その判定結果は、第2表のとおりである。

2)第二次適用性試験(適－2)の総点数はのべ1，872点であり、その内訳を第1表にまとめた。これら適－2試験の判定結果は、第3表のとおりである。

第1表　平成13年度適-2試験実施点数

Ⅱ-2(移植前後土壌処理)	11剤109点	Ⅶ-3(長期持続型一発処理剤)	1剤　5点
Ⅱ-3(移植後土壌処理)	4剤 20点	Ⅹ(0.5kgおよび0.25kg粒剤等)	12剤175点
Ⅱ-5(適用時期拡大)	6剤 43点	ⅩⅠ(生物除草剤)	1剤 23点
Ⅱ-6(特殊雑草防除)	のべ57剤103点		
Ⅲ (直播栽培用)	7剤 21点	ジャンボ剤	
Ⅳ (畦畔雑草用)	7剤 36点	Ⅱ-2(移植前後土壌処理)	3剤 56点
Ⅴ (耕起前雑草用)	2剤 11点	Ⅱ-3(移植後土壌処理)	1剤 44点
不耕起栽培用	2剤 10点	Ⅱ-5(適用時期拡大)	1剤　3点
Ⅵ(休耕田用)	4剤 22点	Ⅱ-6(特殊雑草防除)	のべ34剤 54点
Ⅶ-1(初期一発処理剤)	17剤118点	Ⅶ(一発処理剤)	33剤423点
Ⅶ-2(初・中期一発処理剤)	51剤563点	Ⅸ(一年生持続型除草剤)	3剤 33点

第２表　平成１３年度　水稲作関係除草剤適－１試験　成績判定結果一覧

注）判定欄の記入については、◎：極めて有望、○：有望、□：可能性有り、△：再検討、×：見込みなし　を表す。

NO	薬剤名・剤型［委託者］	有効成分及び含有率（%）	実施場所別総合評価 北海道	古川	新潟	植調研	滋賀	福岡	広島砂壌土	中央判定結果［今後の課題等］
1	AVH-004ﾌﾛｱﾌﾞﾙ［ｱﾍﾞﾝﾃｨｽ］	ｵｷｻｼﾞｱｿﾞﾝ :6.7 ﾍﾞﾝｿﾞﾌｪﾅｯﾌﾟ:15.4	□	□	○	□	○	△	□	□　移植前土壌処理剤として 移植前（-4以前）、一年生雑草発生前 ・ﾎﾀﾙｲ抑草期間について ・水稲への影響について
2	AVH-006ﾌﾛｱﾌﾞﾙ［ｱﾍﾞﾝﾃｨｽ］	ｵｷｻｼﾞｱｿﾞﾝ :6.7 未公開(既知) :6.7	□	○	○	□	△	△	□	□　移植前土壌処理剤として 移植前(-4以前)、一年生雑草、ﾎﾀﾙｲ発生前 ・水稲への影響について
3	HSW-012ﾌﾛｱﾌﾞﾙ［北海三共］	ｵｷｻｼﾞｱﾙｷﾞﾙ :10g/L ﾍﾞﾝｿﾞﾌｪﾅｯﾌﾟ:100g/L ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :120g/L	◎							◎　移植後土壌処理剤として（北海道） +0～ﾉﾋﾞｴ1.5L ・ｳﾘｶﾜに対する効果について
4	SB-528(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ［*科研・SDS］	ﾀﾞｲﾑﾛﾝ :24 ﾍﾟﾝﾄｷｻｿﾞﾝ:4 (W/V)	□	□	○	○	○	□	□	○　移植前後土壌処理剤として 移植前（-4以前）、移植後ﾉﾋﾞｴ1L、ﾎﾀﾙｲ発生始まで
5	AVH-301-1kg 粒［ｱﾍﾞﾝﾃｨｽ］	未公開(新規):3	□	□		○		○	△	○　混合母剤として、一発処理剤として +5～ﾉﾋﾞｴ1L、ﾎﾀﾙｲ2L（北海道・東北）、 +5～ﾉﾋﾞｴ2.5L、ﾎﾀﾙｲ2.5L（関東・九州） ・砂壌土での水稲への影響・程度について ・北海道・東北でのﾉﾋﾞｴ、ﾎﾀﾙｲ殺草薬齢について
6	AVH-302-1kg 粒［ｱﾍﾞﾝﾃｨｽ］	未公開(新規):3 未公開(既知):0.7	□	□		○		○	△	○　一発処理剤として +5～ﾉﾋﾞｴ2L、ﾎﾀﾙｲ2L（北海道・東北）、 +5～ﾉﾋﾞｴ2.5L、ﾎﾀﾙｲ2.5L（関東・九州） ・砂壌土での水稲への影響・程度について ・北海道・東北でのﾉﾋﾞｴ、ﾎﾀﾙｲ殺草薬齢について
7	KUH-011K-1kg 粒［ｸﾐ化］	ﾍﾞﾝﾁｵｶｰﾌﾞ :15 ﾒﾌｪﾅｾｯﾄ :4.5 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.75 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :9	○	○						○　一発処理剤として（北海道・東北） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
8	KUH-011D-1kg 粒［ｸﾐ化］	ﾍﾞﾝﾁｵｶｰﾌﾞ :15 ﾒﾌｪﾅｾｯﾄ :3 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.51 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :9			○	○	○	○	○	○　一発処理剤として（北陸～九州） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
9	KUH-012K ｼﾞｬﾝﾎﾞ［ｸﾐ化］	ﾍﾞﾝﾁｵｶｰﾌﾞ :35.7 ﾒﾌｪﾅｾｯﾄ :10.7 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:1.8 ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:4.7	○	○						○　一発処理剤として（北海道・東北） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
10	KUH-012D ｼﾞｬﾝﾎﾞ［ｸﾐ化］	ﾍﾞﾝﾁｵｶｰﾌﾞ :35.7 ﾒﾌｪﾅｾｯﾄ :7.1 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:1.2 ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:4.7			○	○	○	◎	○	○　一発処理剤として（北陸～九州） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
11	KUH-013K-0.25kg 粒［ｸﾐ化］	ﾋﾟﾘﾐﾉﾊﾞｯｸﾒﾁﾙ:1.8 ﾍﾟﾝﾄｷｻｿﾞﾝ :8 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :36 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ :3	◎	○						○　一発処理剤として（北海道・東北） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
12	KUH-013D-0.25kg粒［ｸﾐ化］	ﾋﾟﾘﾐﾉﾊﾞｯｸﾒﾁﾙ:1.8 ﾍﾟﾝﾄｷｻｿﾞﾝ :8 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :36 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ :2			○	○	○	○	○	○　一発処理剤として（北陸～九州） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L

NO	薬剤名・剤型 [委託者]	有効成分及び含有率 (%)	実施場所別総合評価 北海道	古川	新潟	植調研	滋賀	福岡	広島砂壌土	中央判定結果 [今後の課題等]
13	Mon-923-1kg 粒 [*ﾓﾝｻﾝﾄ･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ]	ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ :10 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.75 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :7.5	◎	□						○ 一発処理剤として（北海道・東北） +0～ﾉﾋﾞｴ1.5L ・水稲に対する影響について
14	Mon-923(L)-1kg 粒 [*ﾓﾝｻﾝﾄ･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ]	ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ :10 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.51 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :7.5			○	○	○	○	□	○ 一発処理剤として（北陸～九州） +0～ﾉﾋﾞｴ1.5L ・水稲に対する影響について（砂壌土等）
15	NBA-071DEH-1kg 粒 [*日産･塩野義･ﾀﾞｳ]	ﾋﾟﾗｿﾞｽﾙﾌﾛﾝｴﾁﾙ:0.3 ﾌｪﾝﾄﾗｻﾞﾐﾄﾞ :2 ｼﾊﾛﾎｯﾌﾟﾌﾞﾁﾙ :1.5	□	○	○	○	○	○	□	○ 一発処理剤として +5～ﾉﾋﾞｴ3L ・水稲に対する影響について（砂壌土等）
16	NBA-093(改) ｼﾞｬﾝﾎﾞ [*武田、ﾊﾞｲｴﾙ]	ﾌｪﾝﾄﾗｻﾞﾐﾄﾞ :7.5 ｲﾏｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ :3	○	◎	○	◎	○	○	○	○ 一発処理剤として +5～ﾉﾋﾞｴ2.5L
17	NBA-131a-1kg 粒 [*ﾊﾞｲｴﾙ･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ･クミ化･北三]	ﾌｪﾝﾄﾗｻﾞﾐﾄﾞ :2 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.75 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :9	○	◎						○ 一発処理剤として（北海道・東北） +0～ﾉﾋﾞｴ2L
18	NBA-131b-1kg 粒 [*ﾊﾞｲｴﾙ･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ･クミ化]	ﾌｪﾝﾄﾗｻﾞﾐﾄﾞ :2 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.51 ﾀﾞｲﾑﾛﾝ :4.5 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :7.5			○	◎	○	◎	○	○ 一発処理剤として（北陸～九州） +0～ﾉﾋﾞｴ2L
19	NC-399-1kg 粒 [*日産、ｼﾝｼﾞｪﾝﾀ]	ﾋﾟﾗｿﾞｽﾙﾌﾛﾝｴﾁﾙ :0.3 ﾋﾟﾘﾌﾀﾘﾄﾞ(NOJ-100):1.5 ｶﾌｪﾝｽﾄﾛｰﾙ :1.5 未公開(既知) :10	◎	◎	○	○	△	○	□	○ 一発処理剤として +5～ﾉﾋﾞｴ3L ・水稲に対する影響について
20	NCM-451ｼﾞｬﾝﾎﾞ [*ﾓﾝｻﾝﾄ･日産]	ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ :34 ﾋﾟﾗｿﾞｽﾙﾌﾛﾝｴﾁﾙ :0.7	□	○		○		○		○ 一発処理剤として（北海道・東北・関東・九州）+1～ﾉﾋﾞｴ1.5L ・水稲に対する影響について
21	NH-101 ｼﾞｬﾝﾎﾞ [*日農･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ･三菱]	ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:1.5 ｲﾝﾀﾞﾉﾌｧﾝ :2.8 ｸﾛﾒﾌﾟﾛｯﾌﾟ :7	□	○						○ 一発処理剤として（北海道・東北） +5～ﾉﾋﾞｴ2.5L ・ﾉﾋﾞｴ殺草葉齢の確認
22	NH-102 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ [*日農･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ･三菱]	ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ :1 ｲﾝﾀﾞﾉﾌｧﾝ :2.8 ｸﾛﾒﾌﾟﾛｯﾌﾟ :7 未公開(既知):8			○	○	○	○	○	○ 一発処理剤として（北陸～九州） +5～ﾉﾋﾞｴ2.5L
23	NH-104-1kg 粒 [*日農･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ･三菱]	ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ :0.51 ｲﾝﾀﾞﾉﾌｧﾝ :1.4 ｸﾛﾒﾌﾟﾛｯﾌﾟ :3.5 未公開(既知):4			○	○	○	○	○	○ 一発処理剤として（北陸～九州） +5～ﾉﾋﾞｴ2.5L
24	NSK-546ﾌﾛｱﾌﾞﾙ [*ﾄｸﾔﾏ･SDS･八洲]	ﾃﾆﾙｸﾛｰﾙ :5 ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:4 ｸﾛﾒﾌﾟﾛｯﾌﾟ :6	□	○	○	◎	○	□	○	○ 一発処理剤として +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L ・低温条件でのﾉﾋﾞｴに対する効果について ・処理時期とｸﾘｶﾜに対する効果について

NO	薬剤名・剤型 [委託者]	有効成分及び含有率 (%)	実施場所別総合評価 北海道	古川	新潟	植調研	滋賀	福岡	広島砂壌土	中央判定結果 [今後の課題等]
25	SL-954 ｼﾞｬﾝﾎﾞ [*石原・SDS]	ｶﾌｪﾝｽﾄﾛｰﾙ :4.2 ﾀﾞｲﾑﾛﾝ :8.4 ﾋﾟﾗｿﾞｷｼﾌｪﾝ :20 ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:4	□	○	○	○	○	○	○	○ 一発処理剤として +3～ﾉﾋﾞｴ2L
26	SW-002(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ [*三共・ﾃﾞｭﾎﾟﾝ]	ｶﾌｪﾝｽﾄﾛｰﾙ :5.5 ﾀﾞｲﾑﾛﾝ :10 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:1 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :12			○	◎	○	○	○	○ 一発処理剤として（北陸～九州） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
27	SW-011P5(H)ｼﾞｬﾝﾎﾞ [三共]	ｵｷｻｼﾞｸﾛﾒﾎﾝ :3.4 ｼﾊﾛﾎｯﾌﾟﾌﾞﾁﾙ:8.6 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:4.3	◎	○						○ 一発処理剤として（北海道・東北） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
28	SW-011P5(L)ｼﾞｬﾝﾎﾞ [三共]	ｵｷｻｼﾞｸﾛﾒﾎﾝ :3.4 ｼﾊﾛﾎｯﾌﾟﾌﾞﾁﾙ:8.6 ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:2.9			○	○	○	○	□	○ 一発処理剤として（北陸～九州） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L
29	SW-012(H)-1kg 粒 [*三共・ﾃﾞｭﾎﾟﾝ]	ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.75 ｶﾌｪﾝｽﾄﾛｰﾙ :3 ﾀﾞｲﾑﾛﾝ :6 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :6	□	□						□ 一発処理剤として（北海道・東北） +3～ﾉﾋﾞｴ2L ・ﾉﾋﾞｴ殺草葉齢について
30	SW-012(L)-1kg 粒 [*三共・ﾃﾞｭﾎﾟﾝ]	ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.51 ｶﾌｪﾝｽﾄﾛｰﾙ :3 ﾀﾞｲﾑﾛﾝ :6 ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ :6			□	○	○	□	○	○ 一発処理剤として（北陸～九州） +3～ﾉﾋﾞｴ2.5L ・ﾉﾋﾞｴ殺草葉齢の確認
31	TH-005 ｼﾞｬﾝﾎﾞ [武田]	ｲﾏｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:1.8 ﾌﾟﾚﾁﾗｸﾛｰﾙ:12	○	◎	◎	○	○	○	○	○ 一発処理剤として +3～ﾉﾋﾞｴ2L
32	THI-913CSｼﾞｬﾝﾎﾞ [武田]	ｲﾏｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:1.8 ｶﾌｪﾝｽﾄﾛｰﾙ:4.2 ﾀﾞｲﾑﾛﾝ :20 ﾍﾞﾝｽﾙﾀｯﾌﾟ:32							○	○ 一発処理剤として（九州） +3～ﾉﾋﾞｴ2L
33	YH-641-1kg 粒 [*八洲、ｴｽﾃﾞｨｰｴｽ、日産、三菱]	ﾋﾟﾗｿﾞｽﾙﾌﾛﾝｴﾁﾙ :0.3 ｲﾝﾀﾞﾉﾌｧﾝ :1.2 ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ :2	◎	◎	○	○	△	○	□	○ 一発処理剤として +5～ﾉﾋﾞｴ2.5L ・水稲に対する影響について
34	DASH-001ﾌﾞﾙ [ﾀﾞｳｹﾐｶﾙ]	DASH-001(新規):25g/ﾍｸﾀｰﾙ	◎	○	○	○	○	□	○	○ 茎葉処理剤として（落水茎葉散布） +20～、ﾉﾋﾞｴ ～5L、ﾎﾀﾙｲ ～5L
35	MK-243SM ｼﾞｬﾝﾎﾞ [*三菱・八洲]	ｲﾝﾀﾞﾉﾌｧﾝ:3 ｼﾒﾄﾘﾝ :8 MCPB :4.8		△	□	○	○			○ 茎葉兼土壌処理剤として（北陸～四国） +20～、ﾉﾋﾞｴ ～3.0L、ﾎﾀﾙｲ ～3.0L ・東北での効果について ・ﾉﾋﾞｴ、ﾎﾀﾙｲ殺草葉令について ・多年生雑草に対する効果について
36	SB-555-1kg 粒 [*SDS・ﾀﾞｳ]	ｼﾊﾛﾎｯﾌﾟﾌﾞﾁﾙ:1.8 ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:2 ｼﾒﾄﾘﾝ :4.5	△	△	□	○	□			□ 茎葉兼土壌処理剤として（北陸～四国） +20～、ﾉﾋﾞｴ ～3.0L、ﾎﾀﾙｲ ～3.0L ・北海道・東北での効果・薬害について ・ﾉﾋﾞｴ、ﾎﾀﾙｲ殺草葉齢について ・多年生雑草に対する効果について

第3表 平成13年度 水稲関係除草剤適-2試験成績判定結果一覧

区 分	実・継	継
Ⅱ-2 移植前後土壌処理		
Ⅱ-2-(1)	CG-113 EW, KPP-2008 乳(EW), YH-562 フロアブル, ブタクロール-1kg 粒, SB-528 フロアブル	AVH-004 フロアブル, SB-528Ⓛ フロアブル, AVH-006 フロアブル
Ⅱ-2-(2)	KPP-2005Ⓗ フロアブル(少量散布), RYH-118-1kg 粒, YH-562 フロアブル(少量散布)	
Ⅱ-3 移植後土壌処理		
Ⅱ-3-(1)	KH-183 粒	HSW-012 フロアブル
Ⅱ-3-(2)	SL-970 フロアブル(少量散布)	MY-100MS フロアブル(少量散布)
Ⅱ-5 適用時期拡大	KUH-983-1kg 粒, SB-551-1kg 粒, SW-973-1kg 粒, モリネートSM-1kg 粒, YH-591-1kg 粒	SB-555-1kg 粒
Ⅱ-6-(1) クログワイ対象	KUH-958 フロアブル, NC-339-1kg 粒	AC-014A-1kg 粒, AVH-002-1kg 粒, KPP-2005Ⓗ フロアブル(少量散布), KUH-972D フロアブル, KUH-972K フロアブル, KUH-985 フロアブル, KUH-985Ⓛ フロアブル, KUH-986D-0.25kg 粒, NH-803 フロアブル, NH-804 フロアブル, SW-002 フロアブル
Ⅱ-6-(2) オモダカ対象	AC-014A-1kg 粒, DHN-971 フロアブル, MY-100DC フロアブル, NC-339-1kg 粒, SW-002 フロアブル, SW-973-1kg 粒	AVH-002-1kg 粒, KUH-972D フロアブル, KUH-972K フロアブル, KUH-985 フロアブル, KUH-985Ⓛ フロアブル, KUH-986D-0.25kg 粒, NH-803 フロアブル, NH-804 フロアブル
Ⅱ-6-(5) シズイ対象	NC-390 フロアブル, SB-556 フロアブル, SW-002 フロアブル	KUH-972K フロアブル, KUH-985 フロアブル, SW-991-1kg 粒
Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象	HSW-001 フロアブル, SW-991-1kg 粒	
Ⅱ-6-(7) クサネム対象	KUH-911 液, NH-803 フロアブル, NH-804 フロアブル, SW-973-1kg 粒	
Ⅱ-6-(8) コウキヤガラ対象	SB-528 フロアブル	SW-002 フロアブル, TH-913Ⓗ 粒
Ⅱ-6-(10) その他		
ミズアオイ		AC-014A-1kg 粒, HOK-983 フロアブル, HSW-001 フロアブル, KPP-2008 乳(EW), KUH-003K-0.25kg 粒, KUH-958 フロアブル(少量散布), KUH-992-0.25kg 粒, NH-003-1kg 粒, NH-803 フロアブル, SB-528 フロアブル, SB-533 フロアブル, SB-556 フロアブル, ブタクロール-1kg 粒
イボクサ		NH-804 フロアブル, SB-533 フロアブル
Ⅲ 直播栽培	AGH-925-1kg 粒, CDS-941 フロアブル, CDS-941Ⓛ フロアブル, モリネートSM-1kg 粒, SW-973-1kg 粒, KUH-931-1kg 粒	TH-913NCS フロアブル
不耕起直播	WOC-01 液, ブタクロール 乳	

区　分	実・継	継
Ⅳ 畦畔雑草 刈取代用 刈取軽減	AK-01 液, NH-007 フロアブル, SUM-99 フロアブル, YF-65Ⓛ 液 SW-995 フロアブル	ZK-122 液, MON-001 液
Ⅴ 耕起前	NH-007 フロアブル	ZK-122 液
Ⅵ 休耕田	NH-501 フロアブル	ZK-122 液, MON-001 液, ASH-001 CE
Ⅶ-1 初期一発処理剤	AGH-975 フロアブル, AVH-002-1kg 粒, HSW-001 フロアブル, MY-100MS フロアブル, NBA-076a-1kg 粒, NBA-076b-1kg 粒, NBA-096a フロアブル, NBA-096b フロアブル, NC-385SB 顆粒水和, PSSⓁD-1kg 粒, SB-533 フロアブル, HOK-983 フロアブル, HSW-941-1kg 粒	Mon-923-1kg 粒, Mon-923Ⓛ-1kg 粒, NBA-131a-1kg 粒, NBA-131b-1kg 粒
Ⅶ-2 初・中期一発処理剤	CH-906Ⓛ-1kg 粒, DHN-971 フロアブル, HJ-943-1kg 粒, KUH-004D-1kg 粒, KUH-004K-1kg 粒, KUH-972D フロアブル, KUH-972K フロアブル, KUH-985 フロアブル, KUH-985Ⓛ フロアブル, MY-100DC フロアブル, MY-100DCⓁ フロアブル, MY-100DC-1kg (旧HOK-204-1kg) 粒, MY-100DCⓁ-1kg (旧HOK-205-1kg) 粒, MY-100N 顆粒水和, MY-100NC 顆粒水和, MY-100NC-1kg 粒, MY-100NDC-1kg 粒, MY-100TSC フロアブル, NBA-071-1kg 粒, NBA-073-1kg 粒, NBA-941S-1kg 粒, NC-339 顆粒水和, NC-339-1kg 粒, NC-385 顆粒水和, NC-390 フロアブル, NH-003-1kg 粒, NH-004-1kg 粒, NH-803 フロアブル, NH-804 フロアブル, NOJ-101-1kg 粒, NOJ-102 顆粒水和, NOJ-103-1kg 粒, NOJ-104-1kg 粒, SB-556 フロアブル, SW-002 フロアブル, SW-002Ⓛ フロアブル, SW-991-1kg 粒, TH-001 フロアブル, TH-913HSK-1kg 粒, TH-913NCS フロアブル MY-100TS フロアブル,	KUH-011D-1kg 粒, KUH-011K-1kg 粒, NBA-071DEH-1kg 粒, NSK-546 フロアブル, SW-012Ⓗ-1kg 粒, SW-012Ⓛ-1kg 粒, YH-641-1kg 粒, AVH-302-1kg 粒, NH-102 フロアブル, NH-104-1kg 粒
Ⅶ-3 長期持続型一発処理剤	AC-014A-1kg 粒	
Ⅹ 0.5kgおよび0.25kg粒剤等 移植後土壌処理 一発処理剤 一年生持続型	KUH-992-0.25kg 粒 AKD-7105-0.5kg 粒, KUH-003D-0.25kg 粒, KUH-003K-0.25kg 粒, KUH-986D-0.25kg 粒, KUH-986K-0.25kg 粒, MK-243N-0.5kg 粒, NH-801-0.5kg 粒, NH-802-0.5kg 粒 MK-243S-0.5kg 粒	KUH-013D-0.25kg 粒, KUH-013K-0.25kg 粒
Ⅹ Ⅰ 生物除草剤	MTB-951	

ジャンボ剤

区　分	実・継	継
Ⅱ-2 移植前後土壌処理	KPP-2005, MAT-159, ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ	
Ⅱ-3 移植後土壌処理	CG-113(改)	
Ⅱ-5 適用時期拡大		MK-243SM
Ⅱ-6-(1) クログワイ対象	SB-554	AC-014R, KPP-2005, KUH-883(改), KUH-883Ⓛ(改), KUH-975PD, KUH-975PK, NH-806, SW-952P5Ⓗ, SW-952P5Ⓛ
Ⅱ-6-(2) オモダカ対象	SW-952P5Ⓗ	AC-014R, KUH-883(改), KUH-883Ⓛ(改), KUH-975PD, KUH-975PK, NH-806, SW-952P5Ⓛ
Ⅱ-6-(5) シズイ対象	SW-952P5Ⓗ	SB-554
Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象	SW-952P5Ⓗ	
Ⅱ-6-(8) コウキヤガラ対象		SW-952P5Ⓗ
Ⅱ-6-(10) その他 タウコギ イボクサ	 ONC-381 	 NH-806
Ⅶ 一発処理剤	AC-014CⓁ, AC-014R, AGH-987, DKH-001 (旧NH-001), DKH-002 (旧NH-002), HSA-971, KUH-883(改), KUH-883Ⓛ(改), KUH-975PD, KUH-975PK, MY-100DCⓁ, MY-100DCⓁ, MY-100MS, MY-100NC, NBA-101, NC-391Ⓛ, NCH-903DEH, NH-805, NH-806, ONC-381, SB-554, SW-952P5Ⓗ, SW-952P5Ⓛ, TH-913CS, THI-913CS	KUH-012D, KUH-012K, NH-101, SL-954, SW-011P5Ⓗ, SW-011P5Ⓛ, TH-005, NBA-093(改)
Ⅸ 一年生持続型	SW-965, SB-533P5	HOK-991

注):1)本年度新規に使用基準を作成されたものは、薬剤名にアンダーラインを記した。

2)本年度は「実」,「継？」及び「中止」と判定された薬剤はなかった。

平成13年度 水稲作関係除草剤使用基準一覧表

Ⅱ-2 移植前後土壌処理

Ⅱ-2-(1) AVH-004 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-2-(1)
CG-113 EW

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	●前									+0～+5(ノビエ1L)	10ml/a(散布液量50ml/a)	●	○
東北		○1	○	○始		○始								植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)			○
北陸		○1	○	○始		○始										●	○
関東・東海	早○普○	○1	○	○始		●始										○	○
近・中・四	早●普○	○1	○	○始		○始										●	○
九州	早○普○	○1	○	○始		○始										○	○

使用上の注意:(13) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2-(1)
KPP-2008 乳(EW)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●1	●	●始	●前									+0～+5(ノビエ1L)	50ml/a		●
東北		●1	●	●始		●始								植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)			●
北陸		●1	●	●始		●始											●
関東・東海	早●普●	●1	●	●始		●始											●
近・中・四	早普●	●1	●	●始		●始											●
九州	早●普●	●1	●	●始		●始											●

使用上の注意:(5)(6) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2-(1) SB-528① ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-2-(1)
YH-562 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	○始							○前		+0～+5(ノビエ1L)	50ml/a		○
東北		○1.5	○	○始	○始							○前		+0～ノビエ1.5L		○	○
北陸		○1.5	○	○始								○前				○	○
関東・東海	早○普○	○1.5	○	○始								○前		植代後～-4, +0～ノビエ1.5L		○	○
近・中・四	早○普○	○1	○	○始										+0～+5(ノビエ1L)		○	○
九州	早○普○	○1	○	○始													○

田植同時散布可能(東北～近畿・中国・四国)

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2-(1)
ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	○前									+1～+5(ノビエ1L)	100g/a	●	○
東北		○1	○	○始		○始								植代後～-4,+1～+5(ノビエ1L)			○
北陸		○1	○	○始		○始										●	○
関東・東海	早○普○	○1	○	○始		○始										○	○
近・中・四	早普○	○1	○	○始		○始								+1～+5(ノビエ1L)			○
九州	早●普○	○1	○	○始		●始								植代後～-4,+1～+5(ノビエ1L)		○	○

使用上の注意:(26)北陸　　減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2-(1)
SB-528 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	○始									植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)	50ml/a	○	○
東北		○1	○	○始	○始	○始		○前					ｼｽﾞｲ:発生前 ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:前			○	○
北陸		○1	○	○始	○始	○始										○	○
関東・東海	早○普○	○1	○	○始		○始		○前								○	○
近・中・四	早○普○	○1	○	○始		○始		○前								○	○
九州	早○普○	○1	○	○始		○始		○前					ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:発生始			○	○

水口処理可能(北海道, 東北, 関東・東海～九州)　　田植同時散布可能(関東・東海, 近畿・中国・四国)
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海～九州)
コウキヤガラ防除は、コウキヤガラに有効な一発処理剤との体系で使用する。

使用上の注意:(5)(13)(36)(40)(42)　　減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2-(1) AVH-006 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-2-(2)
KPP-2005ⓗ ﾌﾛｱﾌﾞﾙ(少量散布)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始										+0～+5(ノビエ1L)	30ml/a	○	○
東北		○1	○	○始		○前								植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)		○	○
北陸		○1	○	○始		○始										○	○
関東・東海	早○普○	○1	○	○始		○始										○	○
近・中・四	早○普○	○1	○	○始		○始										○	○
九州	早○普○	○1	○	○始		○始							ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:発生始			○	○

一発処理型除草剤の前処理として少量散布(30ml/a)が可能。

使用上の注意:(36)　　減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2-(2)
RYH-118-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○											+0～+5(ノビエ1L)	100g/a	○	○
東北		○1	○											植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)		○	○
北陸		○1	○													○	○
関東・東海	早○ 普○	○1	○													○	○
近・中・四	早○ 普○	○1	○													○	○
九州	早○ 普○	○1	○													○	○

一発処理型除草剤の前処理として使用する。

使用上の注意:(5) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2-(2)
YH-562 フロアブル(少量散布)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	○前							○前		+0～+5(ノビエ1L)	30ml/a	○	○
東北		○1	○	○始	○始									植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)		○	○
北陸		○1	○	○始												○	○
関東・東海	早● 普●	●1	●	●始								●前				●	●
近・中・四	早 普																
九州	早 普																

水口処理可能(東北) 一発処理型除草剤の前処理として少量散布(30ml/a)が可能。(北海道～関東・東海)

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-3 移植後土壌処理

Ⅱ-3-(1) HSW-012 フロアブル 「継」

Ⅱ-3-(1)
KH-183 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1.5	○	○始	○始							○始		+3～ノビエ1.5L	300g/a	○	○
東北		○1.5	○	○始	○前							○始				○	○
北陸		○1.5	○	○始	○前							○始				○	○
関東・東海	早● 普○	○1.5	○	○始								○始				○	○
近・中・四	早● 普○	○1.5	○	○始								○始				○	○
九州	早● 普○	○1.5	○	○始								○始				○	○

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-3-(2) MY-100MS フロアブル(少量) 「継」

Ⅱ-3-(2)
SL-970 フロアブル(少量散布)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○前	○	○前										+0～+5(ノビエ発生前)	30ml/a		○
東北		○1	○	○始										+0～+5(ノビエ1L)		○	○
北陸		○1	○	○始												○	○
関東・東海	早○ 普○	○1 *	○	○始										+0～+5(ノビエ1L) (*:早期はノビエ始まで)		○	○
近・中・四	早○ 普○	○1 *	○	○始										+0～+5(ノビエ1L) (*:砂壌土はノビエ始まで)		○	○
九州	早 普																

一発処理型除草剤の前処理として少量散布(30ml/a)が可能。

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-5 適用時期拡大

Ⅱ-5
KUH-983-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○4												+15～+35(ノビエ.4L)	100g/a		○
東北		○4														○	○
北陸		○4															○
関東・東海	早 普○	○4															○
近・中・四	早● 普○	○4														○	○
九州	早 普○	○4														○	○

使用上の注意:(21) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-5
SB-551-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北																	
北陸																	
関東・東海	早 普●	●3	●	●3		●2	●2			●発生期				+20～+30(ノビエ3Lまで)			●
近・中・四	早 普●	●3	●	●3		●2	●2			●発生期							●
九州	早● 普●	●3	●	●3		●2				●発生期						●	●

使用上の注意:(1)(9)(21) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-5 SB-555-1kg 粒 「継」

Ⅱ-5
SW-973-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3.5	○	○3	○2		○3		○始	○発生期		○始	エゾノサヤヌカグサ:2L	+20～+30(イネ5L以降,ノビエ3.5Lまで)	100g/a	○	○
東北		○3.5	○	○2	○始	○2		○始	○始				シズイ:発生始～3cm タウコギ:本葉2L			○	○
北陸		○3.5	○	○2		○2	○2		●始							○	○
関東・東海	早○ 普○	○3.5	○	○3		○3	○3	○始	○始	●発生期		○始	クサネム:発生始～3葉			○	○
近・中・四	早○ 普○	○3.5	○	○3		○3	○3	○始	○始	○発生期		○始	クサネム:発生始～3葉			○	○
九州	早● 普	●3.5	●	●3	●始	●3	●3			●発生期		●始				●	●

クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海, 近畿・中国・四国)

使用上の注意:(1)(8)(9)(21)(38)(40)(42) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-5
モリネートSM-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○3	○4		○4					○前		+20～+25(イネ5L以降,ノビエ2.5Lまで)	100g/a	○	○
東北		○3.5	○	○3	○4	○3	○4		○矢じり葉1～2L			○発生期		+20～+30(イネ5L以降,ノビエ3.5Lまで)		○	○
北陸		○3.5	○	○3	○4	○3	○4		○矢じり葉1～2L			○発生期				○	○
関東・東海	早○ 普○	○3.5	○	○3		○3	○4					○前	クサネム:+20～+30(本葉3L)			○	○
近・中・四	早○ 普○	○3.5	○	○3		○3	○4					○前	クサネム:+20～+30(本葉3L)			○	○
九州	早○ 普	○3.5	○	○3		○3						○始				○	○

使用上の注意:(1)(8)(9)(21)(39) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-5
YH-591-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2			○2					○始		+20～+30(イネ5L以降,ノビエ3Lまで)	100g/a		○
東北		○3	○	○2		○始	○始									○	○
北陸		○3	○	○2		○始	○2					○前				○	○
関東・東海	早○ 普○	○3	○	○3		○3	○3					○始				○	○
近・中・四	早○ 普○	○3 *	○	○3		○3	○3					○始		-20～+30(イネ5L以降,ノビエ3Lまで)(*:早期はノビエ2.5Lまで)			○
九州	早 普																

使用上の注意:(1)(8)(9)(21) 減水深:2cm/日以下

Ⅱ-6-(1) クログワイ対象

Ⅱ-6-(1) AC-014A-1kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(1) AVH-002-1kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(1) KPP-2005Ⓗ ﾌﾛｱﾌﾞﾙ(少量) 「継」

Ⅱ-6-(1)
KUH-958 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

地域名	対象雑草: クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50ml/a
東北	○	前	
北陸			
関東・東海	○	前	
近・中・四			
九州			
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海) 使用上の注意:(42)			

Ⅱ-6-(1) KUH-972D ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-972K ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-985 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-985Ⓛ ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-986D-0.25kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(1)
NC-339-1kg 粒

地域名	対象雑草: クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			100g/a
東北	●	前	
北陸			
関東・東海	●	始	
近・中・四	●		
九州	●		
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。 使用上の注意:(42)			

Ⅱ-6-(1) NH-803 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(1) NH-804 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(1) SW-002 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(2) オモダカ対象

Ⅱ-6-(2)
AC-014A-1kg 粒

地域名	対象雑草: オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	○	前	100g/a
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四	○	前	
九州			
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国・四国) 使用上の注意:(38)			

Ⅱ-6-(2) AVH-002-1kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(2)
DHN-971 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

地域名	対象雑草: オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	前	50ml/a
東北	●	始	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北) 使用上の注意:(38)			

Ⅱ-6-(2) KUH-972D ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-972K ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-985 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-985① ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-986D-0.25kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(2)
MY-100DC ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

地域名	対象雑草: オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	前	50ml/a
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:(38)			

Ⅱ-6-(2)
NC-339-1kg 粒

地域名	対象雑草: オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	前	100g/a
東北	●		
北陸	●	始	
関東・東海	●		
近・中・四	●		
九州	●		
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海～九州) 使用上の注意:(38)			

Ⅱ-6-(2) NH-803 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(2) NH-804 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(2)
SW-002 フロアブル

地域名	対象雑草: オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	前	50ml/a
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:(38)			

Ⅱ-6-(2)
SW-973-1kg 粒

地域名	対象雑草: オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	○	始	100g/a
東北	○		
北陸	●		
関東・東海	○		
近・中・四	○		
九州			
使用上の注意:(38)			

Ⅱ-6-(5) シズイ対象

Ⅱ-6-(5) KUH-972K フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(5) KUH-985 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(5)
NC-390 フロアブル

地域名	対象雑草: シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50ml/a
東北	●	発生始～3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:(40)			

Ⅱ-6-(5)
SB-556 フロアブル

地域名	対象雑草: シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50ml/a
東北	●	発生始～3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:(40)			

Ⅱ-6-(5)
SW-002 フロアブル

地域名	対象雑草: シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50ml/a
東北	●	発生始～3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:(40)			

Ⅱ-6-(5) SW-991-1kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象

Ⅱ-6-(6)
HSW-001 フロアブル

地域名	対象雑草: エゾノサヤヌカグサ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	2L	50ml/a
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:			

Ⅱ-6-(6)
SW-991-1kg 粒

地域名	対象雑草: エゾノサヤヌカグサ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	2L	100g/a
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:			

Ⅱ-6-(7) クサネム対象

Ⅱ-6-(7)
KUH-911 液

地域名	対象雑草: クサネム	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			2.5～5ml/a(散布液量10L/a)
東北			
北陸			
関東・東海	○	草丈40cm以下(+35～+50)	
近・中・四	○		
九州			
使用上の注意:(12)			

Ⅱ-6-(7)
NH-803 フロアブル

地域名	対象雑草: クサネム	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50ml/a
東北	●	発生始	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:			

Ⅱ-6-(7)
NH-804 フロアブル

地域名	対象雑草: クサネム	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50ml/a
東北			
北陸			
関東・東海	●	発生始	
近・中・四			
九州			
使用上の注意:			

Ⅱ-6-(7)
SW-973-1kg 粒

地域名	対象雑草: クサネム	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			100g/a
東北			
北陸			
関東・東海	○	発生始～3葉	
近・中・四	●		
九州			
使用上の注意:			

Ⅱ-6-(8) コウキヤガラ対象

Ⅱ-6-(8)
SB-528 フロアブル

地域名	対象雑草: コウキヤガラ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50ml/a
東北	●	前	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州	○	始	
コウキヤガラ防除はコウキヤガラに有効な一発処理剤との体系で使用する。 使用上の注意:			

Ⅱ-6-(8) SW-002 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(8) TH-913Ⓗ 粒 「継」

Ⅱ-6-(10) その他

ミズアオイ

Ⅱ-6-(10) AC-014A-1kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(10) HOK-983 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(10) HSW-001 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(10) KPP-2008 乳(EW) 「継」

Ⅱ-6-(10) KUH-003K-0.25kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(10) KUH-958 フロアブル(少量) 「継」

Ⅱ-6-(10) KUH-992-0.25kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(10) NH-003-1kg 粒 「継」

Ⅱ-6-(10) NH-803 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(10) SB-528 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(10) SB-533 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(10) SB-556 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(10) ブタクロール-1kg 粒 「継」

イボクサ

Ⅱ-6-(10) NH-804 フロアブル 「継」

Ⅱ-6-(10) SB-533 フロアブル 「継」

Ⅲ 直播栽培

Ⅲ
AGH-925-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道	○3	○	○2			○2			○発生期	○再生前～始			イネ1L～ノビエ3L	100g/a		○
東北	○3	○	○2	○2		○2										○
北陸	○3	○	○2													○
関東・東海	○3	○	○2			○2							イネ1.5L～ノビエ3L			○
近・中・四	○3	○	○2			○2							イネ1L～ノビエ3L			○
九州	○3	○	○2													○

湛水直播(北海道, ~~東北,~~ 北陸, 九州)
イネの根が露出する条件では薬害を生ずる。
使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅲ
CDS-941 フロアブル

地域名	ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道														50ml/a		
東北	○2.5	○	○2	○2									イネ1.5L～ノビエ2.5L			○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

湛水直播
イネの根が露出する条件では薬害を生ずる。
使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅲ
CDS-941Ⓛ フロアブル

地域名	ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道														50ml/a		
東北																
北陸	●2.5	●	●2		●始								イネ1.5L～ノビエ2.5L		●	●
関東・東海	○2.5	○	○2		●2											○
近・中・四	○2.5	○	○2		○2											○
九州																

湛水直播(北陸)
イネの根が露出する条件では薬害を生ずる。
使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅲ TH-913NCS フロアブル 「継」

Ⅲ

モリネートSM-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道														100g/a		
東北	○3.5	○	○2										イネ5L以降,ノビエ3.5L			○
北陸	○3	○	○2										+30～+45(イネ6L以降,ノビエ3Lまで)			○
関東・東海	○3.5	○	○3										イネ5L～ノビエ3.5L			○
近・中・四	○3.5	○	○始													○
九州																

湛水直播(北陸, 近畿・中国・四国)

使用上の注意:(1)(8)(9)(21) 減水深:2cm/日以下

Ⅲ

SW-973-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道														50ml/a		
東北	●3	●	●2										イネ5L～ノビエ3L			●
北陸	●3.5	●	●2		●2								イネ5L～ノビエ3.5L			●
関東・東海																
近・中・四																
九州																

使用上の注意:(1)(8)(9)(21) 減水深:2cm/日以下

Ⅲ

KUH-931-1kg 粒

地域名	ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道														100g/a		
東北	○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始			イネ1.5L～ノビエ3L			○
北陸																
関東・東海																
近・中・四																
九州																

イネの根が露出する条件では薬害を生ずる。

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅲ 不耕起直播栽培

Ⅲ不耕起直播
WOC-01 液

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道					
東北	○	一年生雑草	播種前10日～イネ出芽前	25～50ml/a(散布液量5L/a)	全土壌
北陸					
関東・東海	○	一年生雑草	播種前30日～イネ出芽前	25～50ml/a(散布液量5L/a)	全土壌
近・中・四	○				
九州	●				
乾田条件で使用する 使用上の注意:(25)					

Ⅲ不耕起直播
ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ 乳

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道					
東北					
北陸					
関東・東海	●	一年生雑草	播種直後～イネ出芽前(雑草発生前)	100～150ml/a(散布液量5～7.5L/a)	壌土～埴土
近・中・四	●				
九州	●				
乾田条件で使用する。(関東・東海～九州) 出芽直前から出芽揃期までに湿潤状態が続くと苗立不良の恐れがある。(関東・東海～九州) 使用上の注意:					

Ⅳ 畦畔雑草

刈取代用
Ⅳ
AK-01 液

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道	○	全草種(ｽｷﾞﾅを除く)	雑草生育期(草丈30cm以下)	一年生雑草:25～50ml/a 多年生雑草:50～100ml/a (散布液量5～10L/a)	全土壌
東北	○				
北陸	○				
関東・東海	○				
近・中・四	○				
九州	○				
使用上の注意:(23)(24)					

Ⅳ
NH-007 フロアブル

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道	●	全草種(スギナを除く)	雑草生育期(草丈30cm以下)	40～60ml/a(散布液量10L/a)	全土壌
東北	●				
北陸	●				
関東・東海	●				
近・中・四	●				
九州	●				
使用上の注意:(23)(24)					

Ⅳ
SUM-99 フロアブル

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道	●	全草種(スギナを除く)	雑草生育期(草丈30cm以下)	40～60ml/a(散布液量10L/a)	全土壌
東北	●				
北陸	●				
関東・東海	●				
近・中・四	●				
九州	●				
使用上の注意:(23)(24)					

Ⅳ
YF-65Ⓘ 液

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道	○	全草種	雑草生育期(草丈30cm以下)	一年生雑草:60～100ml/a 多年生雑草:100～200ml/a (散布液量10L/a)	全土壌
東北	○				
北陸	●				
関東・東海	○				
近・中・四	○				
九州	●				
使用上の注意:(23)(24)					

Ⅳ ZK-122 液 「継」

Ⅳ MON-001 液 「継」

刈取軽減
IV
SW-995 フロアブル

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道	○	全草種(ススキを除く多年生雑草主体の群落で使用する)	雑草生育期又は刈取後再生期(草丈20cm以下)	40～80ml/a(散布液量10L/a)	全土壌
東北	○				
北陸	○				
関東・東海	○				
近・中・四	○				
九州	○				
~~年1回使用(近畿・中国・四国)~~ 使用上の注意:(24)					

V 耕起前

V
NH-007 フロアブル

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道	●	全草種	耕起前30～10日(草丈30cm以下)	40～60ml/a(散布液量10L/a)	全土壌
東北	●				
北陸	●				
関東・東海	●				
近・中・四	●				
九州	●				
使用上の注意:(25)					

V　ZK-122　液　「継」

VI 休耕田

VI
Nrt-501 フロアブル

地域名		対象雑草名	処理時期	使用量(散布液量)	適用土壌
北海道	●	全草種(スキナを除く)	雑草生育期(草丈50cm以下)	50～100ml/a(散布液量10L/a) (多年生雑草は75～100ml/a)	全土壌
東北	●				
北陸	●				
関東・東海	●				
近・中・四	●				
九州	●				
使用上の注意:(25)					

VI　ZK-122　液　「継」

VI　MON-001　液　「継」

VI　ASH-001　CE　「継」

Ⅶ-1 初期一発処理剤

Ⅶ-1
AGH-975 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1.5	○	○始			○2							+0～ノビエ1.5L	50ml/a	○	○
東北		○1.5	○	○2	○始	○始	○始									○	○
北陸		○1.5	○	○2	○始	○始	○始									●	○
関東・東海	早○ 普○	○1.5	○	○始		○始	○始									○	○
近・中・四	早○ 普○	○1.5	○	○始		○始	○始										○
九州	早○ 普○	○1.5	○	○始		○始	○始									○	○

田植同時散布可能(東北，北陸，関東・東海～九州)

使用上の注意:(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1
AVH-002-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●1.5	●	●始	●始		●始			●発生期	●再生前～始	●前		+3～ノビエ1.5L	100g/a		●
東北		●1.5	●	●始	●始	●始	●始			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1
HSW-001 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2	●	●始	●始		●始			●発生期		●前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+0～ノビエ2L	50ml/a	●	●
東北																	
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1 Mon-923-1kg 粒 「継」

Ⅶ-1 Mon-923①-1kg 粒 「継」

Ⅶ-1

MY-100MS フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●1.5	●	●始	●始		●始							+0～ノビエ1.5L	50ml/a		●
東北		●1.5	●	●始	●始	●始	●始										●
北陸		●1.5	●	●始		●始	●始										●
関東・東海	早●普○	○1.5	○	○始		○始	●始										○
近・中・四	早普○	○1.5	○	○始		○始	○始										○
九州	早●普○	○1.5	○	○始		○始	○始										○

田植同時散布可能(近畿・中国・四国, 九州)

使用上の注意:(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1

NBA-076a-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2			○2		○前	○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+0～ノビエ2L	100g/a	○	○
東北		○2	○	○2	○2	○2	○始	○前	○始	○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm			○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

田植同時散布可能
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
使用上の注意:(38)(42)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1

NBA-076b-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北																	
北陸		○2	○	○2		○2	○2				○再生前～始			+0～ノビエ2L		○	○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2	○	○2		○2	○始	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○

田植同時散布可能
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海,九州)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海,九州)
使用上の注意:(28)(34)(38)(42)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1

NBA-096a フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2			○2		○前	○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+0～ノビエ2L	50ml/a	○	○
東北		○2	○	○2	○2	○始	○始	○前	○前	○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm			○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

水口処理可能(東北)　田植同時散布可能
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
使用上の注意:(38)(40)(42)　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1

NBA-096b フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50ml/a		
東北																	
北陸		○2	○	○2		○始	○始				○再生前～始	○前		+0～ノビエ2L		○	○
関東・東海	早○普○	○2	○	○始		○2	○始	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○

水口処理可能(北陸)　田植同時散布可能(関東・東海～九州)
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海,九州)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海,九州)
使用上の注意:(28)(34)(38)(42)　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1 NBA-131a-1kg 粒 「継」

Ⅶ-1 NBA-131b-1kg 粒 「継」

Ⅶ-1

NC-385SB 顆粒水和

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2	●	●2	●始		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+0～ノビエ2L	8g/a(散布液量50ml/a)		●
東北		●2	●	●2	●始	●始	●始			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸																	
関東・東海	早普●	●2	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前		+0～ノビエ2L			●
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意:　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1
PSSⓁD-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北		○2	○	○2	○始	○始	○始			○発生期		○前		+0～ノビエ2L		○	○
北陸		○2	○	○2		○始	○始					○前				○	○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期		○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期		○前				○	○

田植同時散布可能(東北,関東・東海)

使用上の注意:(3)(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1
SB-533 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1.5	○	○始	○始					●発生期				+0～ノビエ1.5L	50ml/a	○	○
東北		○1.5	○	○始		○始				●発生期						○	○
北陸		○1.5	○	○始		○始				●発生期						○	○
関東・東海	早○普○	○1.5	○	○始		○始				●発生期						○	○
近・中・四	早○普○	○1.5	○	○始		○始				●発生期						○	○
九州	早○普○	○1.5	○	○2	○前	●始				●発生期						○	○

Ⅸとして
水口処理可能 田植同時散布可能(東北,関東・東海)
使用上の注意:(34)(41) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1
HOK-983 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始							○前		+0～ノビエ2L	50ml/a	○	○
東北																	
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

Ⅸとして
使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-1
HSW-941-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2	○2		○2			○発生期		○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+0～ノビエ2L	100g/a	○	○
東北																	
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

田植同時散布可能

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2 初・中期一発処理剤

Ⅶ-2
CH-906Ⓘ-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北																	
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2		○前	○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L		○	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2		○前	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前	コウキヤガラ:発生始			○	○

クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(関東・東海,九州)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(北陸～九州)
使用上の注意:(34)(36)(38)(41)(42) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
DHN-971 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2			○2		●前	○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+0～ノビエ2.5L	50ml/a	○	○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2		●始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

水口処理可能(東北)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北)
使用上の注意:(38) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
HJ-943-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	100g/a		○
東北		○2.5	○	○2	●始	○2	○2	○前	○前	○発生期	○再生前～始	○前				●	○
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2		○前		○再生前～始	○前					○
関東・東海	早○ 普○	○2.5	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○ 普○	○2.5	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○ 普○	○2.5	○	○2		○2	○2	○始	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○

クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北,関東・東海～九州)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北～九州)
使用上の注意:(28)(34)(38)(42) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
KUH-004D-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北																	
北陸		●3	●	●2		●2	●2				●再生前～始			+5～ノビエ3L			●
関東・東海	早● 普●	●3	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
近・中・四	早 普●	●3	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
九州	早● 普●	●3	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前				●	●

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
KUH-004K-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●3	●	●2	●2		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+5～ノビエ3L	100g/a		●
東北		●3	●	●2	●始	●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2 KUH-011D-1kg 粒 「継」

Ⅶ-2 KUH-011K-1kg 粒 「継」

Ⅶ-2
KUH-972D フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50ml/a		
東北																	
北陸		○3	○	○2		○2	○2				●再生前～始			+0～ノビエ3L		○	○
関東・東海	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

田植同時散布可能(近畿・中国・四国)

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
KUH-972K フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2			○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	50ml/a		○
東北		○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
KUH-985 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	50ml/a	○	○
東北		○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前				○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
KUH-985① フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50ml/a		
東北																	
北陸		○3	○	○2		○2	○2			●発生期	●再生前～始			+5～ノビエ3L		●	○
関東・東海	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	●前				○	○
九州	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100DC フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○始		○始		●前	○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+0～ノビエ2.5L	50ml/a	○	○
東北		○2.5	○	○2	○始	○2	○始			○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm	+0～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～ノビエ2.5L)		●	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

水口処理可能(東北)

使用上の注意:(38)(40)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100DC① フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50ml/a		
東北																	
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2							+0～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～ノビエ2.5L)		●	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前		+0～ノビエ2.5L		○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2	○前	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前	コウキヤガラ:発生始			○	○

使用上の注意:~~(28)~~(34)(36)(41)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100DC-1kg 粒 (H12まで HOK-204-1kg 粒)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2.5	●	●2	●始		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+5～ノビエ2.5L	100g/a	●	●
東北		●2.5	●	●2	●始	●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前				●	●
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100DCⓕ-1kg 粒 (H12まで HOK-205-1kg 粒)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北																	
北陸		●2.5	●	●2		●始	●始				●再生前～始			+5～ノビエ2.5L			●
関東・東海	早●普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前				●	●
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前					○
九州	早●普●	●2.5	●	●2	●前	●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前				●	●

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100N 顆粒水和 (H8まで RYH-110 顆粒水和)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2			○2			○発生期	○再生前～始	○前		+0～ノビエ2.5L	4g/a(散布液量25～50ml/a)(北陸は散布液量50ml/a)		○
東北		○2.5	○	○2	○始	○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2				○再生前～始						○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

田植同時散布可能(北海道, 関東・東海, 近畿・中国・四国)

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100NC 顆粒水和

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	8g/a(散布液量50ml/a)		○
東北		○2.5	○	○2	○始	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
北陸		●2.5	●	●2		●2	●2				●再生前～始	●前					●
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早●普○	○2.5	○	○2	●前	○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○

使用上の注意:(28)(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100NC-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○始		○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	100g/a	●	○
東北		○2.5	○	○2	○始	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前					○
北陸		●2.5	●	●2		●2	●2										●
関東・東海	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前				●	○
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早●普●	●2.5	●	●2	●前	●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●

使用上の注意:(28)(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100NDC-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	100g/a	●	○
東北		○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
北陸		○3	○	○2		○2	○2				○再生前～始	○前				●	○
関東・東海	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前				●	○
近・中・四	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○

使用上の注意:(28)(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
MY-100TSC フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2.5	●	●2	●2		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+0～ノビエ2.5L	50ml/a		●
東北		●2.5	●	●2		●始	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸		●2.5	●	●2		●始	●始				●再生前～始						●
関東・東海	早普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NBA-071-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前	ｴｿﾞﾉｻﾔﾔｽｶｸﾞｻ:2L	+5～ノビエ2.5L	100g/a		○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2				○再生前～始	●前				●	○
関東・東海	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2 NBA-071DEH-1kg 粒 「継」

Ⅶ-2
NBA-073-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	100g/a		○
東北		○2.5	○	○2	●始	○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	●前				●	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NBA-941S-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	100g/a	●	○
東北		○3	○	○2	○始	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前					○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NC-339 顆粒水和

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2		○前	○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+5～ノビエ2.5L	4g/a(散布液量25～50ml/a)~~(北陸は散布液量50ml/a)~~	○	○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始		シズイ:発生始～3cm			○	○
北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○再生前～始	○前				○	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34)(38)(40) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NC-339-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2		●前	○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	100g/a		○
東北		○2.5	○	○2		○2	○2	●前	●前	○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm				○
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2		●始	●発生期	●再生前～始	●前					○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2	●始	●始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2	●始	●始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2	●始	●始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○

クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海～九州)

使用上の注意:(28)(34)(38)(40)(42) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NC-385 顆粒水和

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	6g/a(散布液量25～50ml/a)	○	○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
北陸		○2.5	○	○2	○始	○2	○2			○発生期	○再生前～始					●	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NC-390 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2			○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	50ml/a	○	○
東北		○3	○	○2	●始	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm			○	○
北陸		○3	○	○2		○2	○2				○再生前～始	○前					○
関東・東海	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前					○
近・中・四	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早●普○	○3	○	○2		○2	○2				○再生前～始	○前				●	○

使用上の注意:(34)(40)(41) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NH-003-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2.5	●	●2	●始		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+5～ノビエ2.5L	100g/a		●
東北		●2.5	●	●2		●始	●始			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NH-004-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北																	
北陸		●2.5	●	●2		●始	●始							+5～ノビエ2.5L			●
関東・東海	早普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始						●
近・中・四	早普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
九州	早●普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●

使用上の注意:(28)(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NH-803 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	●始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L	50ml/a	○	○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○始			○発生期	○再生前～始	○前	クサネム:発生始			○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

水口処理可能(東北)

使用上の注意:　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NH-804 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50ml/a		
東北																	
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2				●再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L			○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前	クサネム:発生始			●	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	●再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NOJ-101-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2			○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	100g/a	○	○
東北		○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
北陸		○3	○	○2		○2	○2			●発生期	●再生前～始						○
関東・東海	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:~~(28)~~(34)(41)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NOJ-102 顆粒水和

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2	●2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	10g/a(散布液量50ml/a)	●	○
東北		○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前				●	○
北陸		○3	○	○2		○2	○2			●発生期	●再生前～始	○前					○
関東・東海	早○普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
近・中・四	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早●普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前					○

使用上の注意:(28)(34)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NOJ-103-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○3	○	○2			○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ3L	100g/a	○	○
東北		○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意:　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
NOJ-104-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															100g/a		
東北																	
北陸		○3	○	○2		○2	○2			●発生期	●再生前～始			+5～ノビエ3L			○
関東・東海	早○ 普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早● 普○	○3	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○ 普○	○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2 NSK-546 フロアブル 「維」

Ⅶ-2
SB-556 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	●2		○2			●発生期			エゾノサヤヌカグサ:2L	+0～ノビエ2.5L	50ml/a	○	○
東北		○2.5	○	○2	●始	○2	○始			●発生期			シズイ:発生始～3cm			○	○
北陸		○2.5	○	○2		○始	○始			●発生期						○	○
関東・東海	早○ 普○	○2.5	○	○2		○2	○2									○	○
近・中・四	早○ 普○	○2.5	○	○2		○2	○2									○	○
九州	早○ 普○	○2.5	○	○2	●前	○2	○2			●発生期						○	○

水口処理可能(北海道～北陸, 九州)

使用上の注意:(28)(34)(40) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
SW-002 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	●始		○2		●前	○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+3～ノビエ2.5L	50ml/a	●	○
東北		○2.5	○	○2	○始	○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm			●	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

水口処理可能

使用上の注意:(38)(40) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
SW-002Ⓛ フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50ml/a		
東北																	
北陸		●2.5	●	●2		●2	●始							+3～ノビエ2.5L			●
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2 SW-012Ⓗ-1kg 粒 「継」

Ⅶ-2 SW-012Ⓛ-1kg 粒 「継」

Ⅶ-2
SW-991-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	●始		○2			○発生期		○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+5～ノビエ2.5L	100g/a	●	○
東北		●2	●	●2	●始	●始	●始			●発生期				+5～ノビエ2L			●
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2					●前		+5～ノビエ2.5L			○
関東・東海	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期		●前				●	○
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2									●	○
九州	早●普○	○2.5	○	○2	●前	○2	○2			○発生期						●	○

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
TH-001 フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2.5	●	●2	●2		●2			●発生期	●再生前～始			+5～ノビエ2.5L	50ml/a		●
東北		●2.5	●	●2	●始	●始	●始			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸		●2.5	●	●2		●始	●始										●
関東・東海	早普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
近・中・四	早普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
九州	早●普●	●2.5	●	●2	●始	●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
TH-913HSK-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+5～ノビエ2.5L	100g/a	○	○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始		コウキヤガラ:発生始	+0～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～)		○	○
北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前		+0～ノビエ2.5L		○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前	コウキヤガラ:発生始			○	○

使用上の注意:(28)(34)(36) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2
TH-913NCS フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●3	●	●2	●2		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+5～ノビエ3L	50ml/a		●
東北		●3	●	●2	●始	●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸		●3	●	●2		●2	●2										●
関東・東海	早普●	●3	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始						●
近・中・四	早普●	●3	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
九州	早●普●	●3	●	●2	●前	●2	●2			●発生期	●再生前～始						●

使用上の注意:(28)(34) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2 YH-641-1kg 粒 「維」

Ⅶ-2
MY-100TS フロアブル

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+0～ノビエ2.5L	50ml/a	○	○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○始	○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm			○	○
北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○再生前～始	○前				○	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2	○前	○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

水口処理可能(北海道, 東北, 関東・東海～九州) 田植同時散布可能(北海道, 北陸)
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海)
使用上の注意:(28)(34)(38)(40)(42) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ-2 AVH-302-1kg 粒 「継」

Ⅶ-2 NH-102 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ 「継」

Ⅶ-2 NH-104-1kg 粒 「継」

Ⅶ-3 長期持続型一発処理剤

Ⅶ-3
AC-014A-1kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1.5	○	○2	○2		○2		○前	○発生期		○前		+0～ノビエ1.5L	100g/a	○	○
東北		○1.5	○	○2		○2	○2			○発生期		○前					○
北陸		○1.5	○	○2		○2	○2					○前					○
関東・東海	早○ 普○	○1.5	○	○2		○2	○2			○発生期		○前				○	○
近・中・四	早○ 普○	○1.5	○	○2		○2	○2		○前	○発生期		○前					○
九州	早 普																

田植同時散布可能(北海道～近畿・中国・四国)
オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(近畿・中国・四国)
使用上の注意:(38) 減水深:2cm/日以下

X 0.5kgおよび0.25kg粒剤等

X(移植後土壌処理)
KUH-992-0.25kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	○前									+1～+5(ノビエ1L)	25g/a	○	○
東北		○1	○	○始	○始	○前										●	○
北陸		○1	○	○始		○始										●	○
関東・東海	早● 普○	○1	○	○始		●始											○
近・中・四	早● 普○	○始	○	○始		○始								+1～+5(ノビエ始)		●	○
九州	早● 普○	○始	○	○始		○始										○	○

湛水周縁部散布可能
一発処理型除草剤の前処理として使用する。
使用上の注意:(28)(34)(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤)
AKD-7105-0.5kg 粒 (H11まで NC-386-0.5kg 粒)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○前		○始			○発生期	○再生前～始	○始		+5～ノビエ2L	50g/a		○
東北		○2	○	○2	●始	○2	○始			○発生期	○再生前～始	●始					○
北陸		○2	○	○2	○始	○始	○始				●再生前～始	●始					○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○2	○始			○発生期	○再生前～始	○始					○
近・中・四	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○始					○
九州	早●普○	○2	○	○2	●始	○2	○始			○発生期	○再生前～始	○始					○

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(34)(41)(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤)
KUH-003D-0.25kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															25g/a		
東北																	
北陸		●2.5	●	●2		●始	●始				●再生前～始			+1～ノビエ2.5L			●
関東・東海	早●普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
近・中・四	早普●	●2.5	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前					●
九州	早●普●	●2	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前		+1～ノビエ2L		●	●

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(28)(34)(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤)
KUH-003K-0.25kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2.5	●	●2	●始		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+3～ノビエ2.5L	25g/a		●
東北		●2.5	●	●2	●始	●2	●始			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤) KUH-013D-0.25kg 粒 「継」

X(一発処理剤) KUH-013K-0.25kg 粒 「継」

X(一発処理剤)
KUH-986D-0.25kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															25g/a		
東北																	
北陸		○2.5	○	○2		○始	○始				○再生前～始			+1～ノビエ2.5L		○	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前		+1～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～)		○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前		+1～ノビエ2.5L		○	○

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(34)(41)(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤)
KUH-986K-0.25kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○前		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	25g/a		○
東北		○2.5	○	○2	○2	○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L		○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤)
MK-243N-0.5kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2	●始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	50g/a		○
東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○始			○発生期	○再生前～始	●前		+5～ノビエ2.5L			○
北陸		○2.5	○	○2		○2	○2				●再生前～始	●前					○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L(早期は～ノビエ2L)		○	○

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(28)(34)(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤)
NH-801-0.5kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2	○始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	50g/a	○	○
東北		○2.5	○	○2		○2	○始			●発生期	●再生前～始	●前		+5～ノビエ2.5L		●	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(48) 減水深:2cm/日以下

X(一発処理剤)
NH-802-0.5kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50g/a		
東北																	
北陸		○2	○	○2		○?	○始				●再生前～始	○前		+5～ノビエ2L		●	○
関東・東海	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前				●	○
近・中・四	早普○	○2	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(28)(34)(48) 減水深:2cm/日以下

X(一年生持続型)
MK-243S-0.5kg 粒

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●1.5	●	●始	●始									+3～ノビエ1.5L	50g/a		●
東北		●1.5	●	●始	●始												●
北陸		●1.5	●	●始		●始											●
関東・東海	早●普●	●1.5	●	●始													●
近・中・四	早普●	●1.5	●	●始		●始											●
九州	早●普●	●1.5	●	●始	●前											●	●

湛水周縁部散布可能

使用上の注意:(28)(34)(48) 減水深:2cm/日以下

XI 生物除草剤

XI

MTB-951

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2												ノビエ1L～2L	60g/a(散布液量500ml/a)		●
東北		●2															●
北陸		●2															●
関東・東海	早普●	●1.5												+4(ノビエ始)～ノビエ1.5L			●
近・中・四	早普●	●1.5															●
九州	早普																

ノビエが完全に水没する条件で処理し、7日間程度は水深を維持する。
本剤は微生物を利用したノビエ専用除草剤であり、効果が変動しやすい。
使用上の注意: 減水深:2cm/日以下

ジャンボ剤

Ⅱ-2 移植前後土壌処理

Ⅱ-2
KPP-2005 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	○始									+0～+5(ノビエ1L)	50g×1コ/a	○	○
東北		○1	○	○始	○始	○前								植代後～-4,+1～+5(ノビエ1L)		○	○
北陸		○1	○	○前		○前										●	○
関東・東海	早○ 普○	○1	○	○始		○前								植代後～-4,+0～+5(ノビエ1L)(早期は+0を除く)			○
近・中・四	早○ 普○	○1	○	○始		○前								植代後～-4,+1～+5(ノビエ1L)		○	○
九州	早○ 普○	○1	○	○始		○前										○	○

体系処理の前処理として50g×1コ/a処理が可能

使用上の注意:(45)(46)　　減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2
MAT-159 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●1	●	●始	●前									+1～+5(ノビエ1L)	50g×1コ/a		●
東北		●1	●	●始	●始	●前								植代後～-4,+1～+5(ノビエ1L)			●
北陸		●1	●	●始		●前											●
関東・東海	早● 普●	●1	●	●始		●始											●
近・中・四	早 普●	●1	●	●始		●始											●
九州	早 普●	●1	●	●始		●始										●	●

使用上の注意:(34)(45)(46)　　減水深:2cm/日以下

Ⅱ-2
ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1	○	○始	○前									+1～+5(ノビエ1L)	50g×1コ/a	●	○
東北		○1	○	○始		○始								植代後～-4,+1～+5(ノビエ1L)			○
北陸		○1	○	○始		○前										●	○
関東・東海	早○ 普○	○1	○	○始		○前											○
近・中・四	早● 普○	○1	○	○始		●始											○
九州	早● 普○	○1	○	○始		○始										○	○

使用上の注意:(34)(45)(46)　　減水深:2cm/日以下

Ⅱ-3 移植後土壌処理

Ⅱ-3
CG-113(改) ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●1	●	●始	●前									+1～+5(ノビエ1L)	30g×1コ/a		●
東北		●1	●	●始	●始	●始											●
北陸		●1	●	●始		●始											●
関東・東海	早普●	●1	●	●始		●始											●
近・中・四	早普●	●1	●	●始		●始											●
九州	早普●	●1	●	●始		●始										●	●

使用上の注意:(34)(45)　　減水深:2cm/日以下

Ⅱ-5 適用時期拡大

Ⅱ-5 MK-243SM ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) クログワイ対象

Ⅱ-6-(1) AC-014R ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) KPP-2005 ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-883(改) ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-883Ⓛ(改) ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-975PD ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) KUH-975PK ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) NH-806 ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1)
SB-554 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名	対象雑草: クログワイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			50g×1ｺ/a
東北	●	前	
北陸			
関東・東海	●	前	
近・中・四			
九州			
クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(東北, 関東・東海) 使用上の注意:(42)			

Ⅱ-6-(1) SW-952P5Ⓗ ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(1) SW-952P5Ⓛ ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(2) オモダカ対象

Ⅱ-6-(2) AC-014R ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-883(改) ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-883Ⓛ(改) ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-975PD ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(2) KUH-975PK ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(2) NH-806 ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(2)
SW-952P5Ⓗ ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名	対象雑草: オモダカ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	前	35g×1ｺ/2a
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:			

Ⅱ-6-(2) SW-952P5① ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(5) シズイ対象

Ⅱ-6-(5) SB-554 ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(5)
SW-952P5⑪ ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名	対象雑草: シズイ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			35g×1コ/2a
東北	●	発生始～3cm	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:(40)			

Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象

Ⅱ-6-(6)
SW-952P5⑪ ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名	対象雑草: エゾノサヤヌカグサ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道	●	2L	35g×1コ/2a
東北			
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:			

Ⅱ-6-(8) コウキヤガラ対象

Ⅱ-6-(8) SW-952P5⑪ ジャンボ 「継」

Ⅱ-6-(10) その他

イボクサ

Ⅱ-6-(10) NH-806 ジャンボ 「継」

タウコギ
Ⅱ-6-(10)
ONC-381 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名	対象雑草: タウコギ	処理時期(対象雑草の生育時期)	使用量
北海道			30g×1コ/a
東北	●	子葉期	
北陸			
関東・東海			
近・中・四			
九州			
使用上の注意:			

Ⅶ 一発処理剤

Ⅶ
AC-014C① ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1.5	○	○始										+5～ノビエ1.5L	50g×1コ/a		○
東北		○2	○	○始	●始	○始	○始			●発生期				+3～ノビエ2L		●	○
北陸		○2	○	○始		●始	○始									●	○
関東・東海	早●普○	○2	○	○始		○始	○始			○発生期						○	○
近・中・四	早●普○	○2	○	○始		●始	○始					●前					○
九州	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期				+5～ノビエ2L		○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ
AC-014R ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2	●	●2	●始		●2			●発生期	●再生前～始	●前		+3～ノビエ2L	20g×1コ/a		●
東北		●2	●	●2		●始	●始			●発生期		●前					●
北陸		●2	●	●始		●始	●始										●
関東・東海	早普●	●2	●	●2		●始	●始			●発生期		●前					●
近・中・四	早普●	●2	●	●2		●2	●2										●
九州	早普●	●2	●	●2	●前	●2	●始									●	●

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ
AGH-987 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	50g×1コ/a		○
東北		○2	○	○2	○始	○2	○始			○発生期	○再生前～始						○
北陸		○2	○	○2		○始	○2				●再生前～始					●	○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ

DKH-001 ｼﾞｬﾝﾎﾞ (H12まで NH-001 ｼﾞｬﾝﾎﾞ)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●1.5	●	●始	●始		●始			●発生期	●再生前～始	●前		+3～ノビエ1.5L	50g×1コ/a		●
東北		●1.5	●	●始		●始	●始			●発生期	●再生前～始	●前					●
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意:(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ

DKH-002 ｼﾞｬﾝﾎﾞ (H12まで NH-002 ｼﾞｬﾝﾎﾞ)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50g×1コ/a		
東北																	
北陸		●1.5	●	●始		●始	●始							+3～ノビエ1.5L			●
関東・東海	早普●	●1.5	●	●始		●始	●始					●前					●
近・中・四	早普●	●1.5	●	●始		●始	●始				●再生前～始	●前					●
九州	早普●	●1.5	●	●2		●始	●始			●発生期	●再生前～始					●	●

使用上の注意:(28)(34)(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ

HSA-971 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2			○2		○前	○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	50g×1コ/a		○
東北		○2	○	○2	○始	○始	○始		○前	●発生期	○再生前～始						○
北陸		○2	○	○2	○始	○始	○2		○前		●再生前～始						○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○始	○2		○前	○発生期	○再生前～始	●前				○	○
近・中・四	早○普○	○2	○	○2		○2	○2		○前	○発生期	○再生前～始	●前				○	○
九州	早○普○	○2	○	○2		○2	○2		○始	○発生期	○再生前～始	○前				○	○

オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(北陸～九州)

使用上の注意:(28)(34)(38)(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ KUH-012D ジャンボ 「継」

Ⅶ KUH-012K ジャンボ 「継」

Ⅶ

KUH-883(改) ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+3～ノビエ2L	35g×1コ/a		○
東北		○2.5	○	○2	○始	○2	○始			○発生期	○再生前～始	○前		+3～ノビエ2.5L			○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意:(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ

KUH-883Ⓓ(改) ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															35g×1コ/a		
東北																	
北陸		○2.5	○	○2		○2	○始			●発生期	○再生前～始			+3～ノビエ2.5L		●	○
関東・東海	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前					○
九州	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ

KUH-975PD ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															25g×1コ/a		
東北																	
北陸		○2.5	○	○2		○始	○2				○再生前～始	○前		+1～ノビエ2.5L		●	○
関東・東海	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早●普○	○2.5	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ
KUH-975PK ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2	○始		○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	25g×1コ/a		○
東北		○2.5	○	○2	○始	○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L		○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意:(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ
MY-100DC㊐ ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		●2	●	●始	●始		●始			●発生期	●再生前～始	●前		+3～ノビエ2L	50g×1コ/a		●
東北		●2	●	●2	●始	●始	●始			●発生期	●再生前～始	●前				●	●
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意:(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ
MY-100DC㊀ ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50g×1コ/a		
東北																	
北陸		○2	○	○2		○始	○始							+3～ノビエ2L			○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早●普○	○2	○	○2		○2	○始			●発生期	●再生前～始	○前					○
九州	早○普○	○2	○	○2		○始	○始			○発生期	○再生前～始			+3～ノビエ2L(早期は+5～)		○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ

MY-100MS ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1.5	○	○始	●始		○始							+3～ノビエ1.5L	50g×1コ/a		○
東北		○1.5	○	○始		○前	○始							+1～ノビエ1.5L		○	○
北陸		○1.5	○	○始		○始	○始							+3～ノビエ1.5L			○
関東・東海	早○ 普○	○1.5	○	○始		○始	○始									○	○
近・中・四	早○ 普○	○1.5	○	○始		○始	○始							+1～ノビエ1.5L			○
九州	早● 普○	○1.5	○	○始		○始	○始							+3～ノビエ1.5L		○	○

使用上の注意:(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ

MY-100NC ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	30g×1コ/a		○
東北		○2	○	○2	○始	○2	○2			○発生期	○再生前～始						○
北陸		○2	○	○2		○始	○2				●再生前～始	●前				●	○
関東・東海	早○ 普○	○2	○	○2		○2	○始			○発生期	○再生前～始	○前					○
近・中・四	早● 普○	○2	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始						○
九州	早● 普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前				○	○

使用上の注意:~~(28)~~(34)(41)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ

NBA-101 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○2	○前		○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	40g×1コ/a	○	○
東北		○2	○	○始		○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
北陸		○2	○	○2		○始	○2				○再生前～始	○前				○	○
関東・東海	早○ 普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
近・中・四	早● 普○	○2.5	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L		●	○
九州	早○ 普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L		○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ
NC-391Ⓘ ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	30g×1コ/a	●	○
東北		○2	○	○2	○始	○2	○始			○発生期	○再生前～始					●	○
北陸		○2	○	○2		○始	○始				○再生前～始						○
関東・東海	早●普○	○2	○	○2		○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
近・中・四	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始						○
九州	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○*	○

*：砂壌土は早期を除く(九州)

使用上の注意：(28)(34)(45)(47)　　減水深：2cm/日以下

Ⅶ
NCH-903DEH ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	40g×1コ/a		○
東北		○2	○	○2	○始	○2	○始			○発生期	○再生前～始						○
北陸		○2	○	○始		○始	○始				○再生前～始						○
関東・東海	早普○	○2	○	○2		○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前					○
近・中・四	早●普○	○2	○	○2		○2	○始			●発生期	○再生前～始						○
九州	早普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始					○	○

使用上の注意：(28)(34)(45)(47)　　減水深：2cm/日以下

Ⅶ NH-101 ジャンボ 「維」

Ⅶ
NH-805 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	●始		○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	50g×1コ/a		○
東北		○2	○	○2	●始	○2	○始			○発生期	○再生前～始	●前				○	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意：(45)(47)　　減水深：2cm/日以下

Ⅶ
NH-806 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50g×1コ/a		
東北																	
北陸		○2	○	○2		○始	○2				●再生前～始	○前		+5～ノビエ2L			○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前					○
近・中・四	早○普○	○2.5	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L			○
九州	早○普○	○2.5*	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2.5L(*:早期は～ノビエ2L)		○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ
ONC-381 ｼﾞｬﾝﾎﾞ　(H11まで　NC-381 ｼﾞｬﾝﾎﾞ)

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○前		○始			○発生期	○再生前～始	○前		+5～ノビエ2L	30g×1コ/a		○
東北		○2	○	○2	●始	○2	○始			○発生期	○再生前～始		ｸﾜｺｷﾞ:子葉期				○
北陸		○2	○	○2		○始	○始			●発生期	●再生前～始	●前				●	○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○始	○始			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
近・中・四	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始					●	○
九州	早●普○	○2	○	○2		○2	○始			○発生期	○再生前～始	●前				○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ
SB-554 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50g×1コ/a		
東北																	
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早●普○	○1	○	○始		○前	●前			●発生期				+1～+5(ノビエ1L)		●	○
九州	早●普●	●1.5	●	●始		●前	●前			●発生期				+1～ノビエ1.5L		●	●

~~Ⅸとして~~

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ SL-954 ジャンボ 「継」

Ⅶ SW-011P5Ⓣ ジャンボ 「継」

Ⅶ SW-011P5Ⓛ ジャンボ 「継」

Ⅶ
SW-952P5(H) ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○始		●前	○発生期	○再生前～始	○前	エゾノサヤヌカグサ:2L	+3～ノビエ2L	35g×1コ/2a		○
東北		○2	○	○2	●始	○2	○始			○発生期	○再生前～始	○前	シズイ:発生始～3cm			●	○
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普																

使用上の注意:(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ
SW-952P5(L) ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															35g×1コ/2a		
東北																	
北陸		○2	○	○2	○始	○2	○2			●発生期	○再生前～始			+3～ノビエ2L		●	○
関東・東海	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				●	○
近・中・四	早普○	○2	○	○2		○2	○2			●発生期	○再生前～始	○前				●	○
九州	早●普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	●前				○	○

使用上の注意:(28)(34)(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ TH-005 ジャンボ 「継」

Ⅶ
TH-913CS ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○始			○発生期	○再生前～始	○前		+3～ノビエ2L	50g×1コ/a	○	○
東北		○2	○	○2		○2	○始			○発生期	○再生前～始	○前					○
北陸		○2	○	○2	○始	○始	○2				●再生前～始	○前				●	○
関東・東海	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前					○
近・中・四	早○普○	○2	○	○2		○2	○始			○発生期	○再生前～始	○前				○	○
九州	早○普○	○2	○	○2		○2	○2			○発生期	○再生前～始	○前				○	○

使用上の注意:(34)(41)(45)(47) 減水深:2cm/日以下

Ⅶ
THI-913CS ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道															50g×1コ/a		
東北																	
北陸																	
関東・東海	早普																
近・中・四	早普																
九州	早普●	●2	●	●2		●2	●2			●発生期	●再生前～始	●前		+3～ノビエ2L		●	●

使用上の注意:(28)(34)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅶ NBA-093(改) ジャンボ 「継」

Ⅸ 一年生持続型除草剤

Ⅸ HOK-991 ジャンボ 「継」

Ⅸ
SW-965 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○2	○	○始	○始		○始							+3～ノビエ2L	50g×1コ/a	○	○
東北		○2	○	○2	○始		○始									○	○
北陸		○2	○	○2			○2									●	○
関東・東海	早○普○	○2	○	○始			○始									○	○
近・中・四	早○普○	○2	○	○始			○始									○	○
九州	早○普○	○2	○	○2			○2									○	○

使用上の注意:(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

Ⅸ
SB-533P5 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

地域名		ノビエ	一年生広葉・マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	藻類・表層剥離		処理時期	使用量	砂壌土	壌土～埴土
北海道		○1.5	○	○始	○始					●発生期				+1～ノビエ1.5L	30g×1コ/2a		○
東北		○1.5	○	○始		○始				●発生期							○
北陸		○1.5	○	○始		○始				●発生期						●	○
関東・東海	早●普○	○1.5	○	○始		○始										○	○
近・中・四	早普○	○1.5	○	○始		○始										●	○
九州	早●普○	○1.5	○	○始		○始										○	○

使用上の注意:(34)(41)(45)(47)　　減水深:2cm/日以下

水稲関係除草剤使用基準の表示について

1．過年度、既に実用化の認められている作期・適用草種・土壌条件に○を印した。
（本年度の試験の結果、特に拡大のない場合も含む）
草種欄の数字、字句で草種ごとの葉齢を示した。
［例：○始（発生始）、○2（2葉期まで）］
使用上の注意は別途一覧表の番号で記し、一覧表にない注意事項の場合は字句を備考欄に記載した。

2．本年度、新たに使用基準が作成された場合は、実用化可能となった作期・適用草種・土壌に●を印し、処理時期および使用量を記載した。

3．Ⅲ(不耕起直播),Ⅳ,Ⅴ,Ⅵの試験区分において、地域名の○は、前年度までに実用化の認められている地域を示し、●は本年度新たに実用化の認められた地域を示した。

4．過年度の基準に適用条件拡大が可能となった場合、
作期の拡大：拡大可能となった作期に●を印した。
草種の拡大：拡大可能となった草種に●を印した。
葉齢の拡大：拡大可能となった葉齢に、アンダーラインを付した。
（例：○2.5）
処理時期,使用量の拡大：拡大内容のある部分にアンダーラインを付した。
土壌条件の拡大：拡大可能となった土壌に●を印した。

5．「継」、「継？」、「中止」の場合は判定のみ記載した。

使用上の注意一覧

(1) 低気温及び低水温は薬害の危険性があるので使用はさける。
(2) 処理後2日以内に低温や降雨が予想される場合は使用をさける。
(3) ごく浅植えの場合、薬害のおそれがあるので注意する。
(4) 移植後の深水はさける。
(5) 深水での処理はさける。
(6) 散布は水稲になるべくかからないようにする。
(7) 著しい高温条件下の時は、砂壌土ではクロロシスの発生が著しいので注意する。
(8) トリアジン系除草剤の使用上の注意を守る。
(9) MCP混合剤の注意事項を守る。
(10) 処理後の灌水は48～72時間経過後に行う。
(11) 処理後2日以内に降雨が予想される場合は使用をさしひかえる。
(12) 落水もしくは浅水で使用する。
(13) ミズガヤツリの多い水田では早めに散布する。
(14) ミズガヤツリに対し遅い処理では、400g/aを処理する。
(15) ホタルイ、ミズガヤツリ優占圃場では、400g/aで処理する。
(16) ホタルイ多発田では早めに使用する。
(17) 泥炭質土壌では、ウリカワに対する効果が低下することがある。
(18) コナギ多発田では早めに処理する。
(19) 一年生広葉雑草多発田では400g/aとし、特にヒメミソハギが多発する水田での使用はさける。
(20) クログワイ防除はクログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
(21) 前処理剤との組み合わせで使用する。
(22) 希釈水量は出来るだけ少なく茎葉に付着するように散布する。
(23) ノリ面散布は避ける。
(24) 流入、飛散等による水稲への薬害に注意する。
(25) 周辺の作物に飛散しないように注意する。
(26) 植付精度不良で根が露出する水田では使用しない。
(27) ホタルイ多発田では、ホタルイに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
(28) 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえる。
(29) コウキヤガラに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
(30) 水稲が水面に抽出してから使用する。
(31) 短小苗、深水条件での使用はさける。
(32) クログワイ防除はクログワイに有効な後期剤との組み合わせで使用する。
(33) 広葉多発田での使用はさける。
(34) 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用する。
(35) マツバイ多発田での使用はさける。
(36) コウキヤガラ防除は、コウキヤガラに有効な剤との組み合わせで使用する。
(37) クログワイ防除の場合、同一成分含有薬剤を初期剤として使用しないこと。
(38) オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで使用する。
(39) ミズガヤツリ防除は、ミズガヤツリに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
(40) シズイ防除は、シズイに有効な剤との組み合わせで使用する。
(41) 散布後24時間以内から1日50mm以上の降雨が連続することが予想される場合は使用を差し控える。
(42) クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで使用する。
(43) エゾノサヤヌカグサ防除は、エゾノサヤヌカグサに有効な剤との組み合わせで使用する。
(44) クサネムが残草または後発生した場合は有効な後期剤を散布する。
(45) 水深5～6cmの湛水条件で投入し、少なくとも1日間は十分な水位を維持する。
(46) 移植前処理は田面水が澄んでから投入する。
(47) 藻類または表層剥離の発生しやすい水田では有効な剤との体系で使用する。
(48) 散布に均一性を必要としない。湛水周縁部散布は、藻類・表層剥離などの浮遊物のない条件で、田面の露出しない十分な水深で行う。
(49) 畦畔から本田に侵入したキシュウスズメノヒエには全体にかける。